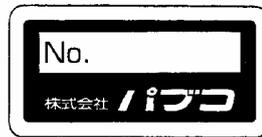
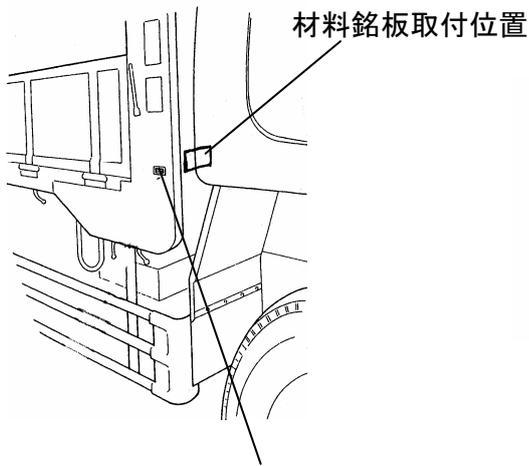
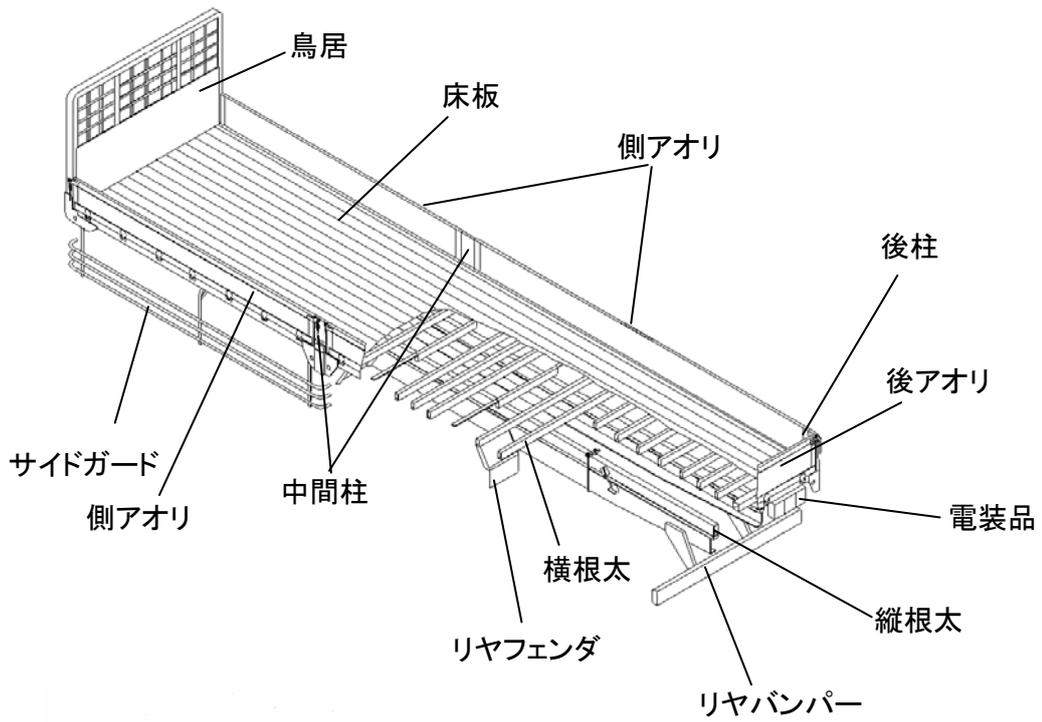


平ボデー解体マニュアル

2007年6月

株式会社 **イブコ**

1. 概略構造



製造番号プレート

製造番号プレート取付け位置
製造番号表示例
76NE1234

平ボデー架装物樹脂類材料表(出荷時)

品目名	材料	備考
アオリパッキン	EPDM	車種により取付け
根太パッキン	再生プラスチック	車種により取付け
床下防水シート	PP	車種により取付け
フックカバー	PP + PE	車種により取付け
Uボルトスペーサー	再生プラスチック	
マッドガード	EVAC	
プラットホームクッション	EP	車種により取付け
作業灯カバー	PMMA	車種により取付け

KA596180 株式会社 パブコ

材料表示銘板

2. 注意事項

2-1. 作業上の注意

- 1) 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じた保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- 2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止措置を講じて下さい。
- 3) 燃料系及び作動油等の除去・回収に当たっては消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 4) 油脂・液体系の回収に当たっては、地下浸透や施設外流出が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 5) タンク等の解体時は有害物質などの除去・洗浄を完全に行い、安全を確保した上で作業して下さい。

2-2. 事前選別対象物

主に解体業者が行う事前選別とは使用済み架装物等に含まれる有害物質及び埋立てが禁止されている部品・材料等、並びにそれらを含む部品を破砕処理する前工程で選別し、適正に保管、処分する作業を言います。
事前選別対象物は車体工業会ホームページを参照して下さい。

2-3. 環境負荷物質の取り扱い

環境負荷物質を含む部品等については、確実に分離し適正な処理に努めて下さい。
環境負荷物質使用部品事例は車体工業会ホームページを参照して下さい。

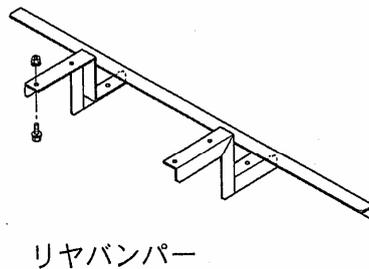
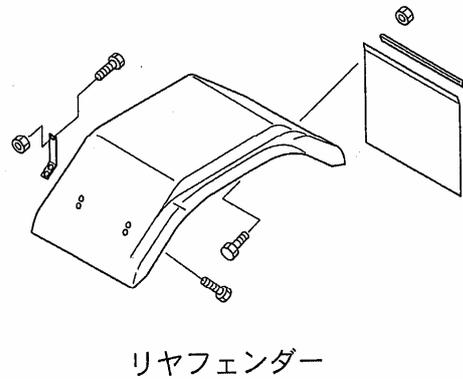
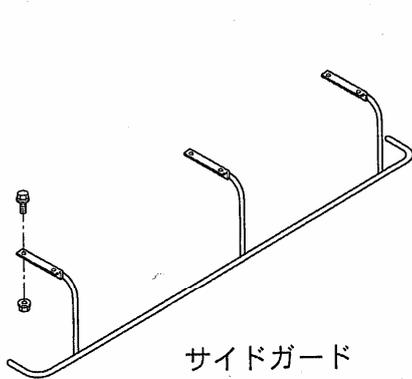
2-4. FRP、断熱材、木材の解体後処理については、車体工業会ホームページ

「処理協力事業者一覧表」を参照し、適正に処理して下さい。

3. 解体手順

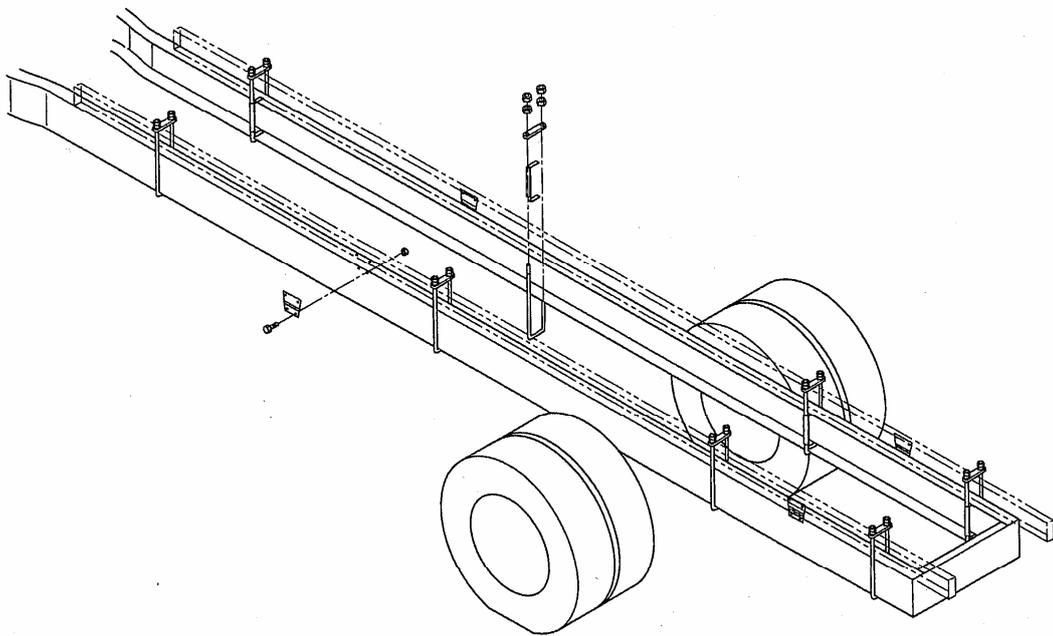
3-1. 艀装部品の取外し

- 1) サイドガード、リヤフェンダー、リヤバンパー等の下回り部品を固定しているボルト、ナットを外し、横根太やシャシフレームから取外します。
溶接で固定されている場合は、グラインダー等で切断します。
- 2) 内装材、ラッシングレール、クッション材、腰鉄板等は、タッピングスクリュー又はリベットで取付けられているので全て外します。リベットは、芯径よりやや太いドリルで芯部に穴をあけ分解します。
- 3) ボデー内外部の電装品（マーカールンプ、作業灯、スイッチ類）は、タッピングスクリュー又はリベットで取付けられているので全て外します。また内部にテープで固定されている電気配線類を全て外します。



3-2. ボデーのシャシからの分離

- 1) 縦根太とシャシフレームを連結しているUボルトの締め付けナットを外します。
(片側 3~7箇所)
- 2) 同様に、縦根太とシャシフレームを連結しているスベリ止めのボルトを外します。
(片側 2~7箇所)
- 3) ボデーをクレーン等で吊り上げて、シャシフレームから降ろします。



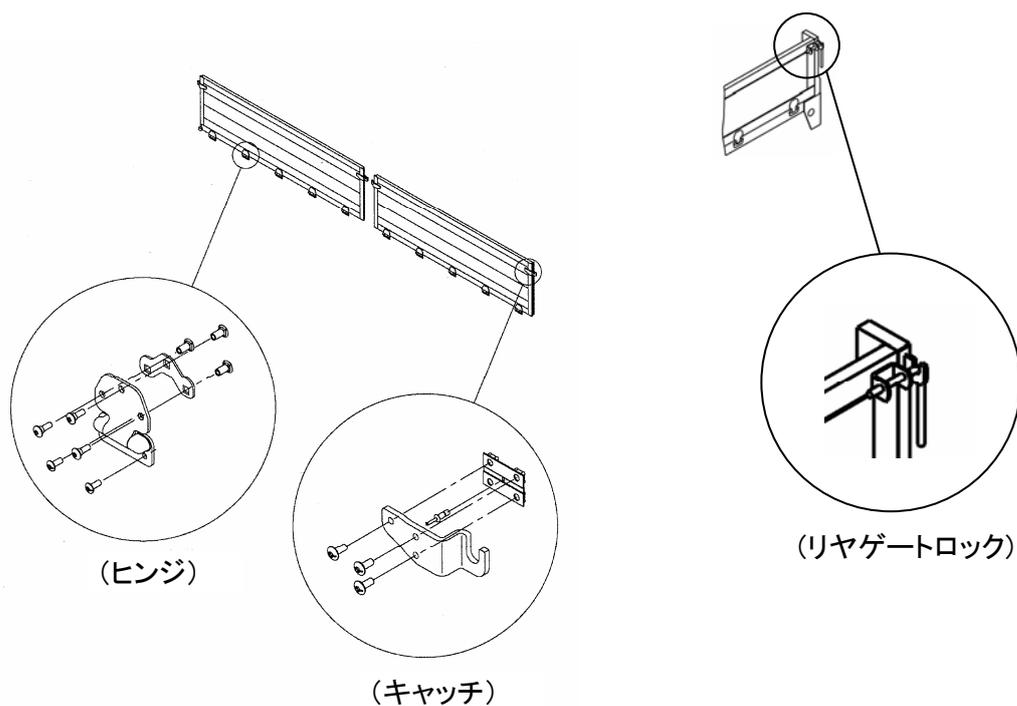
3-3. 側・後アオリの取外し・分解

<アルミブロックアオリの場合>

- 1) 側アオリのヒンジ下部の取付けボルトを外し、ロックを解除してアオリをボデーから外します。
アオリヒンジのピンを脱着させて外す場合は、ピンを外し、ロックを解除してアオリを外します。
アオリの下ヒンジが溶接にて固定されている場合は、グラインダー等で切断します。
- 2) アオリはリベット、ボルト類で固定されているので、分解します。
- 3) 後アオリも側アオリ同様に1)～2)の手順で分解します。

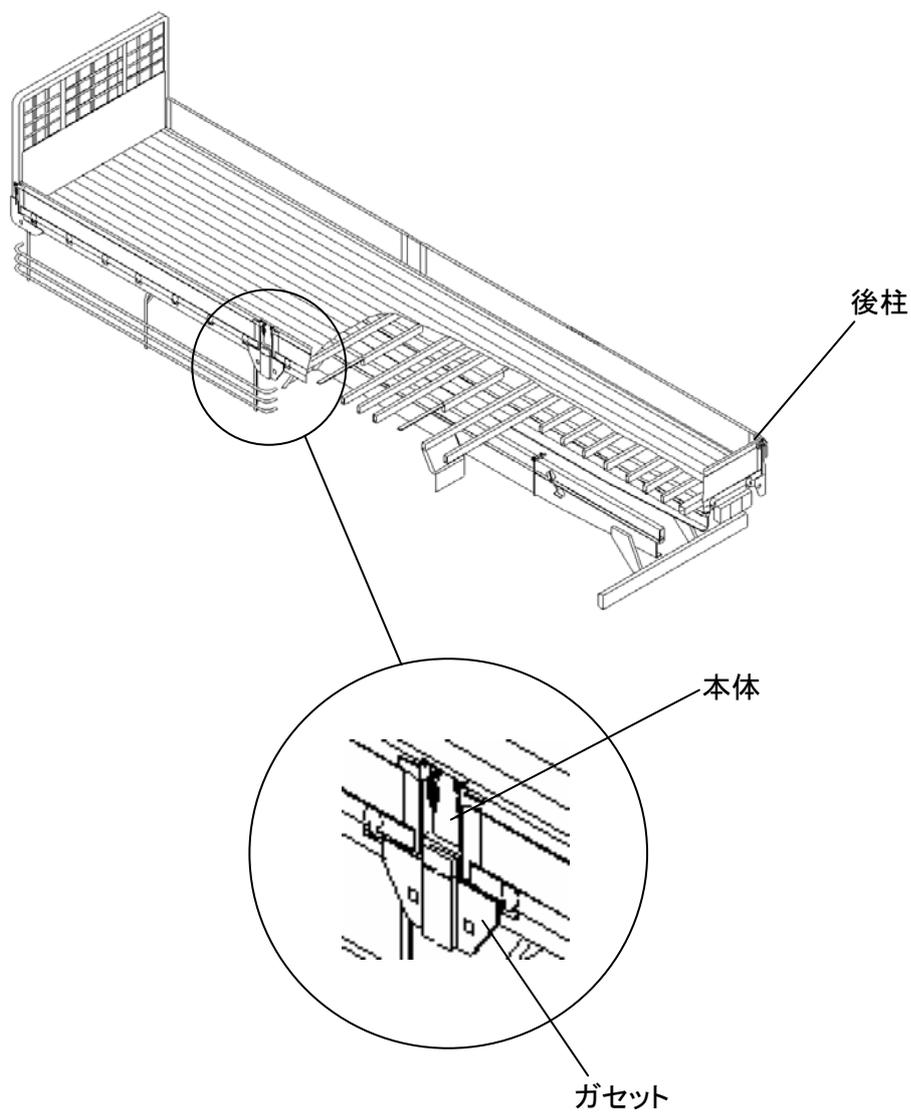
<木製アオリの場合>

- 1) 側アオリのヒンジの下部が溶接で固定されているので、グラインダー等で切断します。
- 2) アオリは、ボルト類で固定されているので、分解します。
アオリ枠は溶接で固定されているので、グラインダー等で切断します。
- 3) 後アオリも側アオリ同様に1)～2)の手順で分解します。



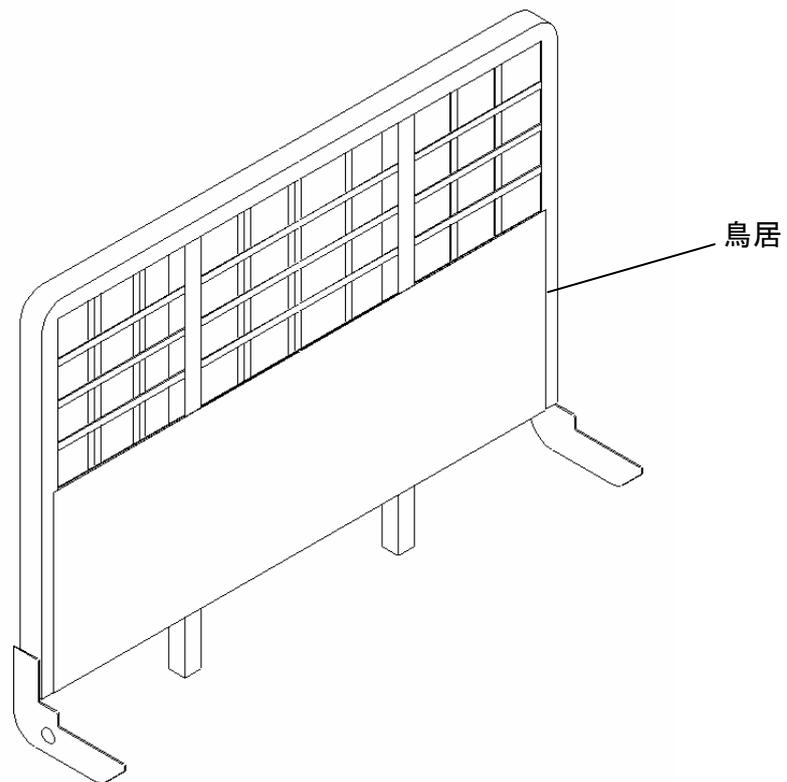
3-4. 中間柱・後柱の取外し

- 1) 中間柱・後柱本体を抜き取ります。
- 2) ガセットは、床枠と溶接にて固定されているので、グラインダー等で切断します。
- 3) 後柱も中間柱同様に1)～2)の手順で分解します。



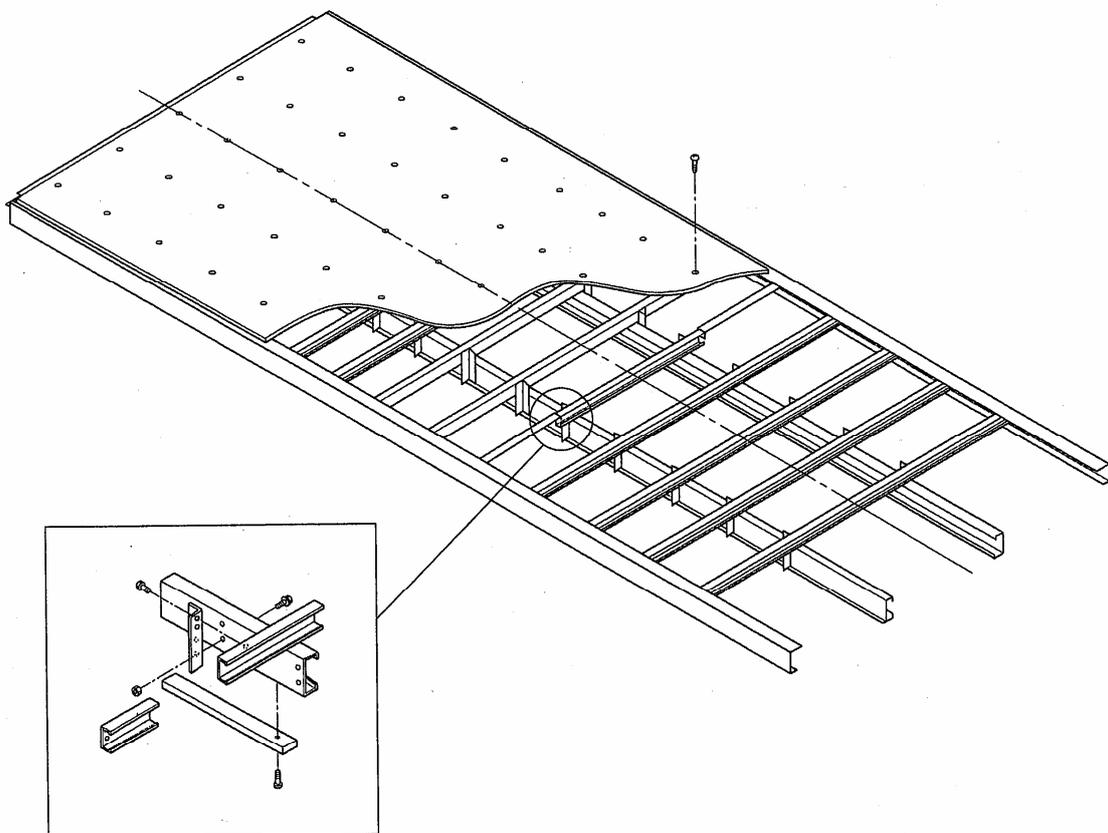
3-5. 鳥居の取外し

- 1) 鳥居をクレーン等で吊り、フロア・床枠との溶接を外します。
- 2) フロアから鳥居を取外します。



3-6. フロアの分解

- 1) 床板が横根太にタッピングスクリューで固定されている場合は、全て取外します。
ネイルで固定されている場合は、端部よりバール等で捲って取外します。
- 2) 防水シートは粘着テープで固定されているので、そのまま端部より剥がします。
- 3) 縦根太と横根太は連結材によりボルト及びリベットで固定されているので、全て取外します。連結材が溶接で固定されている場合は、グラインダー等で切断します。
- 4) 根太パッキンが縦根太にタッピングスクリューで固定されている場合は取外します。



4. 分別処理の注意

- 4-1. 分解した部品は、材質別に分類し適正にリサイクル処理をして下さい。
- 4-2. 環境負荷物質を含む部品等については、確実に分離し適正な処理に努めて下さい。
環境負荷物質使用部品事例は車体工業会ホームページを参照して下さい。
- 4-3. FRP、断熱材、木材の解体後処理については、車体工業会ホームページ「処理協力事業者一覧表」を参照し適正に処理して下さい。

本解体マニュアルの内容は、予告なく改訂することがあります。